

# 広報 だんち

2019  
8月号

NO. 451

(協) 焼津水産加工  
センター 発行  
焼津市惣右工門1280番地の2  
編集・総務係  
発行・令和元年8月28日  
TEL・054-624-2111  
FAX・054-623-3834

HP・<http://www.yaizufpc.or.jp/>

## 8月団地の言葉

### 「予知と予測で危険を回避、 高めよう一人一人の安全意識」

長いようで短かった夏季休暇も終わりましたが、皆さんはどの様に過ごされましたでしょうか？旅行や海水浴などを計画されていた方も多かったと思います。ただ、台風10号の影響で海が荒れ模様だった事もあり、海水浴場は閑散とし、新幹線や飛行機などの公共交通機関が計画運休をし、各地で予定されていたイベントが中止になったりとニュースでは皆が一様に肩を落としている姿が報道されていました。

焼津市でも14日に予定されていた海上花火大会が中止になり、とても残念な思いをされた事と思います。

他にもホテル業界ではキャンセルが相次ぎ例年の半分程度の客入りで台風による経済的損失は大きいと嘆いているそうです。

筆者は休みの前半には実習生の引越し作業に従事しており、間の2連休も子供の図画工作や自由研究などの宿題の手伝いに

終始して過ぎてしまいました。

せめて1日くらいはツーリングに・・・と思いましたが、いつ雨が降り出すかも知れず諦めムードで過ごしていました。

15日は終日、台風のニュースで持ちきりでしたが実際に16日の朝になってみると台風が本来に来たのかと思うほど穏やかな感じでした。

台風に関する報道や焼津市の防災メールなどで不安を煽る様な情報が多々あった様にも思いますが、昨年の西日本豪雨によって多くの人命が失われている事を考えれば、高い危機感を持ってもらい迅速に避難するなどの対応を促す為には仕方が無いかと思えます。まさに今月の団地の言葉にある通り「早めの予知と予測」によって危険を回避し被害を最小限に止める事は非常に大事ではないでしょうか。

「大山鳴動して鼠一匹」という諺がありますが、災害対応に関しての結果として「鼠一匹」で収まるのがベストです。早い段階で注意喚起し避難などの備えを促しておけば実際に災害規模が大きくなっても対

応が可能でなし、逆に予想よりも規模が小さければ結果オーライです。  
今月の団地の言葉は焼津マリンセンターの作品です。

## ◆団地防災訓練のお知らせ◆

今年年度も団地内の防災訓練を左記の日程で実施致します。

【日時】令和元年9月11日

### 【内容】

- ① 高所避難訓練 (緊急地震速報をテスト稼働して実施)
- ② 救護活動訓練 (組合事務所にて)
- ③ 炊き出し訓練 (組合事務所にて)
- ④ 安否コール確認メール実施

### 今月の紙面

P2 8月の定例役員会／ミャンマー出張・面接／事務所前にゴミ置き場を設置

P3 食品衛生講習会を受講／安全運転管理者法定講習を受講／中部防災情報

P4 今月の写真

### 8・9月組合行事予定

8月23日(金)

工場長会議総会

9月9日(月)

定例役員会

### 9月の暦

9月16日(月)

敬老の日

9月23日(月)

秋分の日

## ◆8月の定例役員会◆

去る8月19日に、8月度定例役員会が開催されました。

### 1 防災訓練実施の件

防災月間である9月、団地をあげての実施としている防災訓練について、今年度の計画案を上程。「高所避難」「救護」「炊き出し」「安否確認」を内容として実施するとの原案通り可決承認された。

### 2 連絡・報告事項

「金融委員会」上程・承認事項の報告  
「焼津水産会団体長会議 開催報告」  
「都市計画法上の指定道路解除について」  
「東北経済産業局主管事業における講座へのゲストスピーカー」としての出席要請について  
「ミヤンマー実習生面接実施報告について」ほか4項目について承認された。

## ◆ミヤンマー出張・面接◆

7月24日にて、緬甸ヤンゴン市のSBSで14期生（通算第50期生）の面接を実施しました。

今回の募集人数が10名となり、（株）マルヨシ3名、（株）富士冷4名、（株）柳屋本店2名、マルテ小林商店1名の構成です。

男子4名の募集に19名、女子の6名に対し30名の応募者があり、厳しい競争となりました。特に応募者は今回ではMONSTERの出身者が多数を占めて、KA



に、合格者のご家族と面会訪問をしました。水産加工団地に活躍しているミヤンマー人実習生の状況を合格者の家族に紹介、組合の誠意を説明、理解を求めました。家族は何も心配することなく、子供の日本での活躍を期待するだけと表明。

### 面接の一行

は帰り路で中国の雲南省、山東省に寄り、帰国したOBと面会、新しい日本法律の状況を説明、本当に優秀なOBが再度日本へ来てほしいと受入れ企業より伝えました。



CHINの出身者も初めて見えました。面接を通して、受け入れ企業側は自分の会社の味に合う人材を確保でき、満足している様子を伺いました。

車で移動できる範囲BAG

この期生は2020年1月22日に来日予定です。

## ◆事務所前に実習生用ゴミ置き場設置◆

8月15日付で、パークヤイツに入居

していた20名の実習生全員がビレッジハウス惣右エ門2号棟へ引っ越ししました。リフォームされた綺麗な部屋への引っ越しという事で、お盆休み中の暑い時期にも関わらずみんな協力して引っ越しの作業を行いました。



ただ、ビレッジハウスには実習生以外の外国人居住者が多く、ごみの処理には慣れない様なので実習生のみなが巻き込まれないよう、ごみの処理対策案を考えました。市役所廃棄物対策課と地元自治会の許可・承認を得て、組合事務所前に新たにゴミステーションを設置しました。

これからビレッジハウス在住の実習生たちは、このステーションを使用する事になります。ゴミの分別など組合が指導して参ります。

## ◆食品衛生講習会に参加して◆

8月6日に食品衛生講習会に出席しました。

皆さん手洗いはしていますか？手洗いが食中毒予防に有効だということはご存じだと思います。しかし中途半端な手洗いをすると、生き残った菌に手に残った水の湿気と体温で菌にとって繁殖しやすい環境を与えてしまい、かえって逆効果になってしまいます。

手洗いをするときはきちんと洗いましょう。

食中毒の中で人を死に至らしめる可能性のある、腸管出血性大腸菌「O157」の肉のイメージが強いです。県内の報告例で見ると肉だけでなく、意外にも野菜（白菜、きゅうり等）が多い事が分かりました。調理前の野菜は流水で洗い流すだけではなく、次亜塩素酸ナトリウム水溶液に10分間漬け込むと効果的に殺菌することが出来ます。

8月5日には県内に食中毒警報が発令されました。厳しい暑さと湿気で食中毒菌達の繁殖には絶好の環境となつています。手洗いが励行、低温保存、加熱処理の三原則で、食中毒ゼロを目指しましょう。



## ◆安全運転管理者 法定講習を受講◆

8月9日（金）安全運転管理者講習を受講して参りました。

安全運転管理者としての業務や無事故・無違反を達成する為にどの様に企業として取り組むべきか事例を交えて終日レクチャーして頂きました。

焼津警察署の交通課長から昨今の事故の事例や傾向について講和がありましたが、皆さんご承知の通り全国的に高齢者に起因する交通事故が増加傾向にあり、加齢による身体能力の低下や認知症の影響による判断能力の著しい低下が主な原因と言われています。

特に視野が狭くなり、腰が曲がって視線を遠くにやる事が困難なため車に気付いていないケースが殆どで、予想外の行動を取り事故に遭うそうです。ドライバーとしては「自分の方が被害者だ」と言いたくなくなり、警察官も同情せざるを得ない事もあるそうです。

また8月は学生が夏休みなので、普段は出歩かない時間帯に徒歩や自転車移動しているの、「この道は普段は人通りが少ないから」と油断せず注意を払って運転をして下さい」とも言っていました。

出退勤時や勤務時間に車を運転する方は自分自身が交通ルールとマナーを守るのは当然ですが、子供や高齢者または他の車が「出てくるかも」「交差点で止まらないかも」と「かもしれない運転」を励行し事故を起こさない・事故に遭わない様に心掛けましょう。

## 地域・職場の防災対策を確認しましょう！

9月1日の防災の日に合わせて地域や事業所等で実施される防災訓練や防災イベントに、進んで参加しましょう。地域・職場の防災対策を改めて確認するよい機会です。

①居住地区・職場周辺の避難場所や避難経路を確認しましょう



★避難場所や避難所、避難経路を確認しましょう。避難場所等は災害の種類により、変わる地域もあります。併せて、確認しましょう。

★沿岸部の方は、避難場所への到着にかかる時間も確認しておきましょう。

②地域・職場での役割分担や備蓄品等を確認しましょう



★地域・職場の防災訓練は、役割分担や各担当の方々を再確認できる良い機会です。

★防災倉庫の場所や備蓄してある資機材や食料等についても見てみましょう。

災害時は、「自助」に次いで「共助」が大切です。初期消火、炊き出し、応急手当等の訓練に、進んで取り組み、いざという時の「共助」に役立てましょう。



§ 2019年(1~6月月計)の輸出入

※輸出はFOB 価額、輸入はCIF 価額

※財務省貿易統計データより

<輸 出>		2019年		2018年	
		数量 t	価額 (千円)	数量 t	価額 (千円)
フィリピン	インドネシア	9,335	1,334,627	13,394	2,307,178
		730	142,143	-	-
		400	56,432	901	157,382
計		10,581	1,564,935	14,721	2,553,715

<輸 入>		2019年		2018年	
		数量 t	価額 (千円)	数量 t	価額 (千円)
インドネシア	ベリーズ	12,004	1,963,483	8,696	1,566,144
	ブルネイ	543	78,370	1,659	212,657
		292	35,731	-	-
計		13,554	2,194,222	15,464	2,482,794

FOB (Free on board)

買手の指定した本船に商品を積み込むまでの費用を売り手が負担する条件

CIF (cost, insurance and freight)

買主指定の輸入港までの運賃と保険料を付け加えた条件

東京市場ドル円	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2018年 高値	113.18	110.29	106.99	109.49	111.39	110.90	113.14	112.15	113.67	113.34	114.21	113.82
安値	108.51	105.55	104.64	105.70	108.36	108.73	110.27	109.78	110.39	111.69	112.40	110.00
月末仲値	108.79	107.37	106.24	109.35	108.70	110.54	111.01	111.06	113.57	113.26	113.47	111.00
2019年 高値	109.87	111.13	112.01	112.24	110.85	108.70	108.99					
安値	107.52	108.73	109.70	110.88	109.15	106.78	107.22					
月末仲値	108.96	110.87	110.36	112.28	109.57	107.79	108.64					

冷凍かつお月末在庫量	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
2019年(単位:t)	24,786	23,733	22,475	24,152	26,527	24,516							146,189



# カツオ

# 情報

§ 国内主要漁港市場の水揚 (2019年1~6月計)

※水産庁統計データ  
産地水産物流通統計より

<生カツオ>	2019年		2018年		前年比%	
	数量 t	単価	数量 t	単価	数量	単価
<冷カツオ>	13,603	368 円	18,472	347 円	74%	106%
<カツオ合計>	99,259	176 円	108,191	202 円	92%	87%
	112,862	199 円	126,663	223 円	89%	89%

§ 焼津水揚 (2019年1~7月累計)

※焼津漁業協同組合統計データ  
取扱高対比表より

<1本釣カツオ>	2019年		2018年		前年比%	
	数量 t	単価	数量 t	単価	数量	単価
<巻網カツオ>	12,455	223 円	10,729	257 円	116%	87%
<カツオ合計>	48,188	149 円	53,284	171 円	90%	87%
	60,643	164 円	64,013	185 円	95%	89%

## 今月の2枚

組合職員が撮影した写真を不定期に掲載していくコーナーです。休日を利用して様々な角度から素敵な写真を撮影してきました。



撮影場所：富士 本栖湖



撮影場所：太田川ダム